

「分析パターン」にかかわる授業実践 (中学校版) 道徳

1 主題名 「約束やきまり」を守る意味を理解しよう

2 内容項目

4 主として集団や社会とのかかわりに関すること

(2) 法やきまりの意義を理解し、遵守するとともに、自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めるように努める。

3 本時の学習(パターン別の授業展開上の留意点を参考)

(1) ねらい

ロールプレイを取り入れて「約束やきまり」を守る意味について考えることで、社会生活や学校生活において秩序や規律を守ることが大切であることを理解し、行動しようとする態度(価値の内面的自覚)を育てる。

(2) 準備 教師:ワークシート

(3) 展開

過程	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	指導上の留意点
導入 10分	<p>1 本時の学習のねらいと流れを知る。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black;">「約束やきまり」を守る意味を理解しよう</p> <p>2 これまでの体験を振り返り、守らなければいけないということは分かっている、守れないことがある「約束やきまり」はどんなものがあるかを考える。 社会生活・学校生活 土・日曜日や長期の休業中も含めて考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「約束やきまり」を守るってどういうことかな。 ・夕方6時を過ぎてもゲームセンターに友達同士で行っている人がいる。 ・親と約束した帰宅時間を守れない。 ・腰パン、髪型。 ・信号無視。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のイメージをもちにくい内容なので、生徒が身構えてしまう可能性がある。そこで、これまでの体験を振り返り、「約束やきまり」について考えることで、生徒がねらいに迫るための課題意識をもてるようにする。 ・意見が出ない場合は、例を挙げて話題提供する。 ・「約束やきまり」が守られていないことを、この場でとがめるようなことはないと話す。
<p>群馬県青少年健全育成条例 青少年を非行や犯罪から守るため、映画館、カラオケボックス、ゲームセンター、ボウリング以上、インターネットカフェなどの営業者等は、保護者同伴であっても、深夜(午後10時から翌日の午前4時)に青少年を立ち入らせてはならない。(罰則あり) 風俗法:16歳未満の者は午後6時以降ゲームセンター(営業所)に立ち入ってはならない、保護者同伴でもダメ。 学校:これを受け、生徒への指導をしている。</p>			
展開 30分	<p>3 「ゲームセンター」と「時間を守れない」の話題をきっかけに「約束やきまり」を守る意味について考える。</p> <p>(1) 条例や校則で決まっていることを守れない理由と守らせたい理由を考える。</p> <p>(2) 出した理由をもとに行うロールプレイを見る。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">ゲームセンターの場合 約束を守れない場合(親) どちらも生徒役を教師、教師・親役を生徒が行う。 教師・親役は、理解してもらえらるまで説得し、生徒役は守れない理由を繰り返す、これを何度かやりとりする。</p> <p>(3) ロールプレイをしている教師・親役の気持ちを考え、ワークシートに書く。 感じたことや気付いたことを発表する。</p> <p>(4) そこまでして教師や親が言うのはどうしてかを考える。(全体)</p> <p>(5) 出されたものから、「約束やきまり」の意味について全体で考え、確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・普段はあまり気にすることなく生活していたけど、気づかなかった「約束やきまり」がたくさんあるな。 ・～さんは、私の考えと少し違うな。 ・私は、～な考えで過ごしていたのか。 ・説得するのが苦しい。 ・分かっほしい。 ・なんとかしないと。 ・ぼくたちのことを思っているから。 ・心配だから。 ・きまりだから。 ・親に心配をかけてはいけないな。 ・どのきまりも同じことが言えるんだな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分とは異なる考えや感じ方をしている仲間がいることと自分の価値に気付くことができるようにする。 ・実際にあると思われる内容のロールプレイを見ることで、価値への追究ができるようにする。 ・仲間の意見に対して、意味もなく否定的な発言をしないように話し、反対意見を言う場合は、相手の考えを尊重しながら発言できるように助言する。 ・なるべく多くの生徒が、集団の中で声を出さず経験をできるようにする。 ・教師や親の気持ちを考えることで、「自分はこうすべきだ」と気付くことができるようにする。 ・全体を通して、肯定的な支援を心掛ける。
終末 10分	<p>4 学習を振り返り、自分のこれからの行動についてワークシートに書き、発表する。</p> <p>5 教師の話聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の一員として、守らなければいけないことが分かった。 ・今度からしっかりと行動していこう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りをするすることで、今までよりも高められた自分の価値に気付くことができるようにする。 ・学習を振り返り、中学生も社会の一員であることを話す。

「約束やきまり」を守る意味を理解しよう
< 道徳の時間ワークシート >

年 組 名 前 _____

- 1 ロールプレイをしている教師・親役の気持ちを考えて、感じたことや気付いたことを書こう。

- 2 学習を振り返り(分かったことや気付いたこと)、自分のこれからの行動について書こう。

学習を振り返ろう

- 4 よくできた 3 まあまあできた 2 あまりできない 1 できなかった

自分なりの見方や考え方をして、意見をもつことができた 4 3 2 1

しっかり話を聴き、他の意見に共感することができた 4 3 2 1

協力して、みんなで考えることができた 4 3 2 1